アドバイザリーボード設置に関する調書【R8 年度】

理学研究科ではアドバイザリーボードを設置しています。
直接の**指導教員以外**に、研究や大学生活全般で必要に応じてアドバイスをもらうことを希望する教員名を記入してください。**別紙【人選にあたっての参考資料】**に目を通し人選にあたってください。

学生氏名	

学年	M・D　　年	学籍番号	

研究題目	

指導教員名	

※複数名のアドバザリーボードを選出してください（指導教員を除きます）。
その内１名は、研究グループ以外の教員を選出してください。

	氏名	所属機関・職名
アドバイザリーボード_1		
アドバイザリーボード_2		
アドバイザリーボード_3		
アドバイザリーボード_4		

【提出先と提出に関しての注意事項】

＊2026 年（令和 8 年）４月 15 日（水）までにワードファイルにて

木幡（kohata@tohoku.ac.jp）へ提出すること。

＊調書をメールにて提出する際、CC で同時に指導教員とアドバイザリーボードに送信すること。（CC で担当教員に送付することで、アドバイザリーボードの同意を得ての人選であることの確認とする）

次ページに別紙【人選にあたっての参考資料】

別紙

【人選についての参考資料】

博士前期課程（修士)、博士後期課程の院生ならびに指導教員の皆様へ

平成１８年度から、博士後期課程の学生については、「アドバイザリーボード」が設置され、平成１９年度から、博士前期課程の学生についても主任指導教員の他に副指導教員を置いていただいていましたが、平成２１年１０月から、いままでのような幅広い見地からの研究指導のほかに、新たに、生活面等における相談についても応じて、アドバイスをする教員を含めた「アドバイザリーボード」を、大学院生全員に対して、設置することが教務委員会で決定されております。

つきましては、この度の主任指導一覧（大学院生、一人一人について、主任指導教員ならびにアドバイザリーボードメンバーを明示したリスト）の「アドバイザリーボード」欄につきましても、それぞれの大学院生について人選を行ない、教員名を記入して頂く様、お願い申し上げます。

なお、特に生活面等における相談に応じる教員につきましては、各院生と協議しながら、院生本人の希望に沿った人選に努めて頂く様、お願い申し上げます。なお、アドバイザリーボードに入って頂く教員の所属につきましては、他コース、他学科、他専攻、他研究科、あるいは国内外を問わず他大学であっても構いません。

どうかよろしくご配慮をお願い申し上げます。

地学専攻長（2006 年記）